

説明資料

千曲市

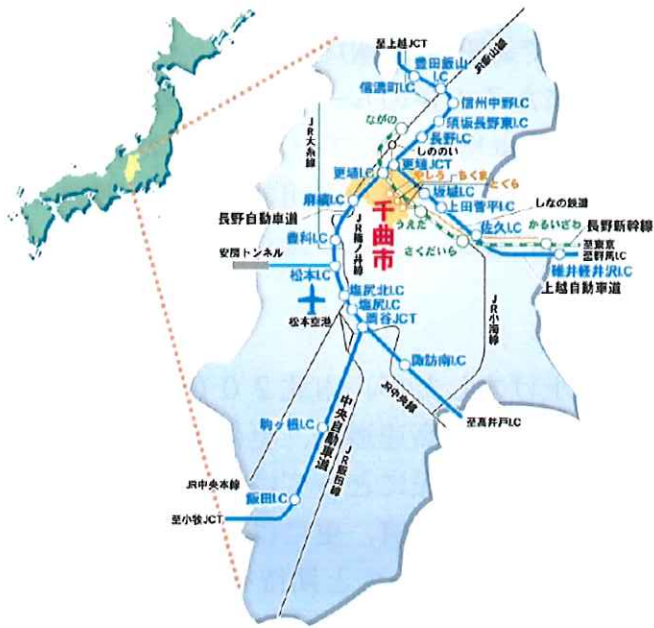
長野県新総合交通ビジョン検討委員会千曲市長意見

- 千曲市長の近藤清一郎でございます。私は「長野上田間に新幹線新駅を誘致」することについて意見を申し述べたいと存じます。
- ご承知のように長野県は、日本列島のほぼ中央に位置し、三大都市圏に近接しており、東日本と西日本、太平洋側と日本海側をつなぐ結節点として、人の交流や物流の要となる特性（ポテンシャル）をもっています。
- こうした中、北陸新幹線は、東京－大阪間約700kmを結ぶ環日本海時代を支える国家的なプロジェクトであり、東海道新幹線の代替補完ルートとして極めて重要な幹線であります。
- このため、長野県をはじめとする沿線関係都市では、長野～金沢間の平成26年度末の開業を目指し、事業の進捗を図るとともに、金沢～敦賀間、更には大阪までの一日も早い全線開業に期待をしているところであります。
- 現在、金沢延伸に向けて、着々と工事が進んでおりますが、金沢までの開業は、「観光立県を標榜する長野県」にとっては、様々な経済効果が期待でき、県政の中でも最重要課題であると認識をしています。
- しかし、一方で、心配されるのが、金沢を含む北陸地方の驚異的な集客力の強さであり、長野県が通過県とならないためにも、観光立県として確固とした戦略を持たなくてはなりません。
まさに、長野県経済の存亡をかけて、集客のための施策を確実に実行していくことが必要であります。
- 長野県には、委員の皆様方もご承知のように素晴らしい観光地が幾つもあります。しかし、県の面積が広いために、それぞれの観光地は点在化しているのが実態であり、新幹線金沢延伸の効果が県内全体に波及出来るような受け入れ態勢を戦略的に整備していかななくてはなりません。
- 県観光部が本年1月に行った「北陸新幹線延伸に伴う観光動向・意向調査」によると「新幹線駅から観光地までの二次交通が整備されていない。」といった指摘もあり、新幹線駅から県内の点在する観光地を結ぶことができる二次交通の充実は欠かせません。

- そこで千曲市としては、新幹線の駅と高速道路が一体となった新たな長野県観光の拠点となる北陸新幹線の新駅(千曲駅)を千曲市に誘致したいのであります。
- 千曲市は、地形上、長野市に入る、人間でいえば首の部分にあたります。このため、長野新幹線はもとより、長野自動車道と上信越自動車道のジャンクションやインターチェンジ、更には高速道路のバス停、しなの鉄道の駅が整備されているほか、広域幹線の国道18号、国道403号など、県内交通の主要幹線が集中している地域であります。
特に、更埴インターチェンジから長野県内の主要観光地のほとんどが2時間以内で結ぶことができます。
- 千曲市が考えている北陸新幹線新駅(千曲駅)は、高速道路と直結する全国的にも大変珍しい駅を目指しております。つまり、既存の駅との棲み分けを図りながら、北陸圏から全県に誘客を図るための「渋滞もない時間の読める長野県観光の拠点駅」であり、そして、「長野県経済全体を底上げする駅」であります。
- また、駅の形態としては、大規模駐車場は勿論、二次交通に対応したバスプールやレンタカープールなどを備え、交通渋滞や駐車場問題もない大規模なパーク&ライドの駅として、交通結節点にふさわしい、交通条件を備えたいと考えています。
- 一方、新しい千曲駅の利用促進を図るために、当然のことではありますが、市としても駅周辺のより具体的な開発計画を立て、誘客の受け皿としての機能も合わせて計画してまいります。
- また、災害支援という側面から新しい千曲駅を見ますと、東日本大震災でも明らかなように新幹線と高速道路は、災害支援の動脈として、大変大きな役割を果たしました。
- 県内でも今後、高い確率で発生が危惧されている東京直下型地震や東海、東南海、南海地震等への危機感があり、特に大規模災害の危険性が高いとされる中南信地区への災害時の後方支援の拠点として人を運ぶ新幹線と物の移動に適している高速道路が一体となった新駅(千曲駅)は、災害救援機能を十分発揮できる駅ではないかと考えています。
- また、海外からのインバウンド観光という側面から見ても、新駅(千曲駅)は、

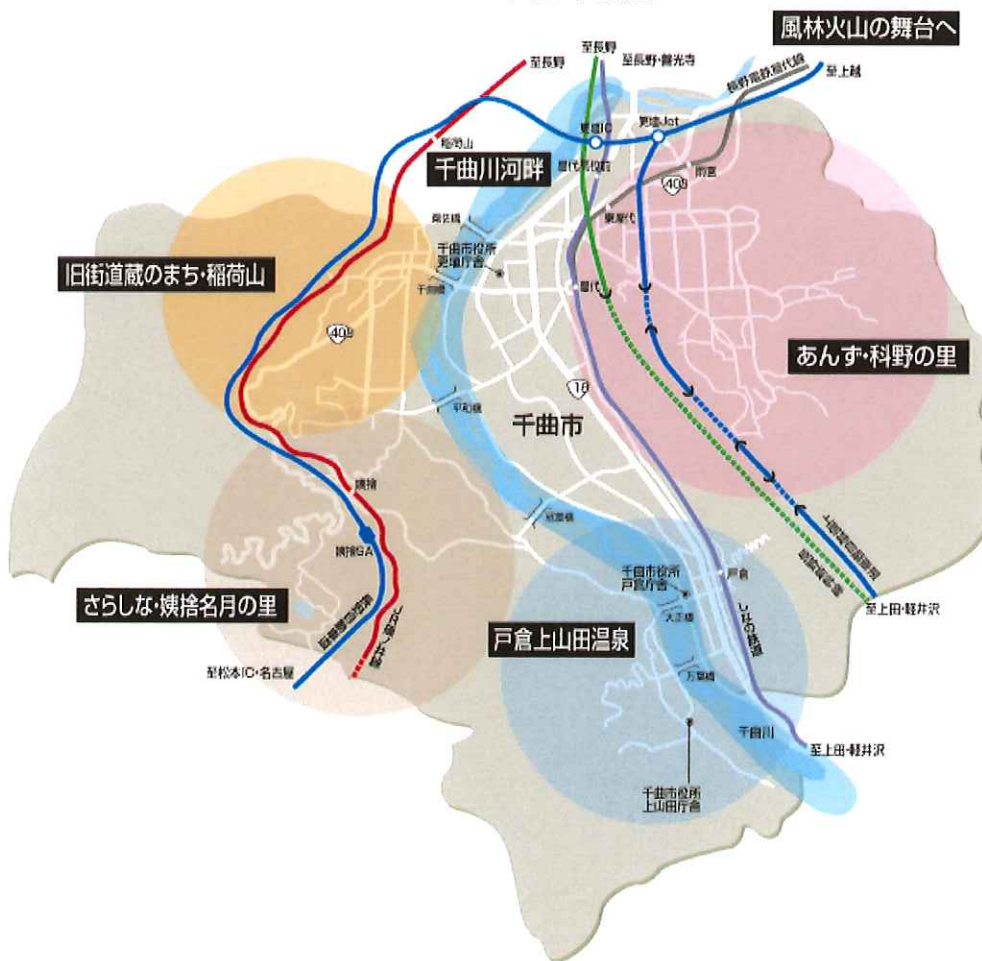
中国や韓国からの誘客にも十分効果を発揮します。

- たとえば、富山空港～北陸新幹線経由で新駅(千曲駅)を利用し、県内観光をした後、東京経由で帰国するルート、またその逆のルートなどが考えられますが、「渋滞がなく時間が読め、大規模駐車場やバスプールを備えた新駅(千曲駅)」を利用することで、様々な観光需要応えることが可能となり、松本市や安曇野市など県内の各観光地への誘客に極めて有効に働くものと思っています。
- 以上、新駅の必要性等について申し上げましたが、南北200キロに及ぶ長野県は、北陸新幹線をはじめ、松本空港、各高速道路、更には、リニア中央新幹線がそれぞれの役割を果たすことで、県民にとっては、利用する交通網の選択肢が広がるばかりでなく、観光や地域経済、更には、防災対策と様々な状況に対応できるネットワークが構築できるものと期待をしています。
- 長野県の発展と将来のために、委員の皆様には、私どもの考え方をぜひともご理解いただき、県政発展のために千曲市の新駅(千曲駅)を長野県新総合交通ビジョンの「広域公共交通の拠点」として位置付けていただきますようお願い申し上げます。

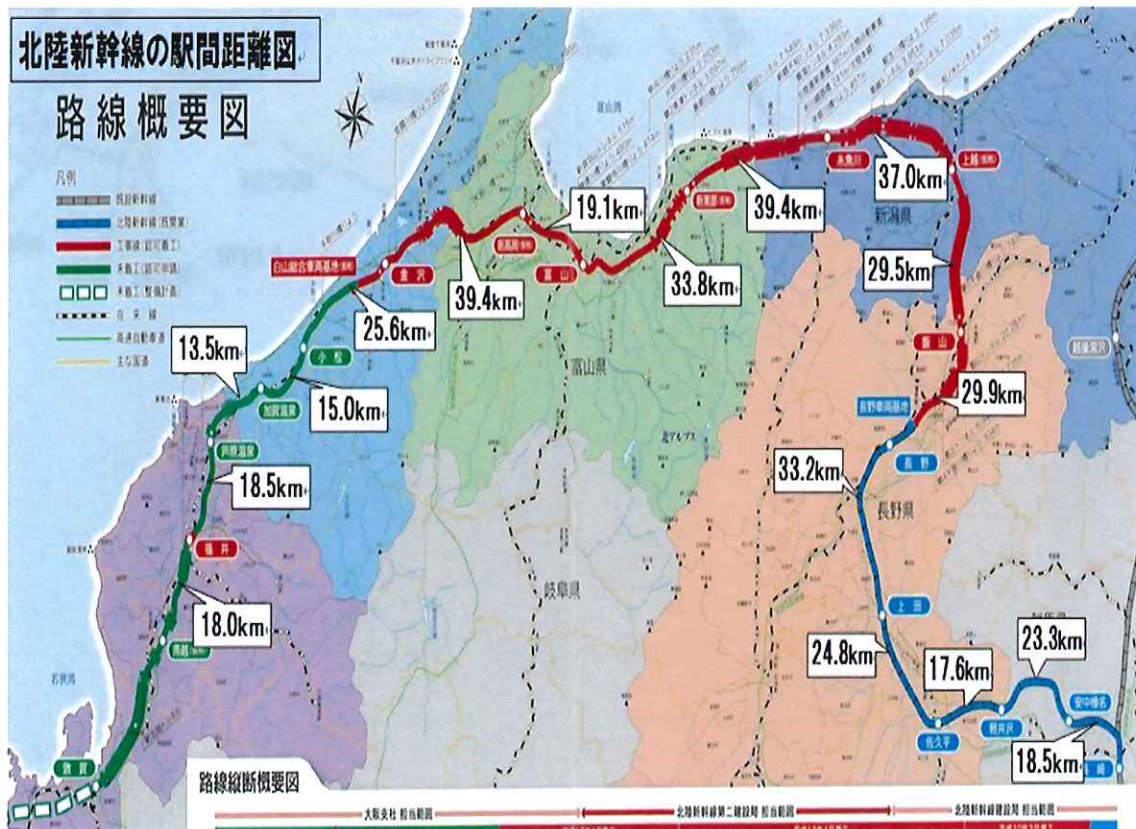
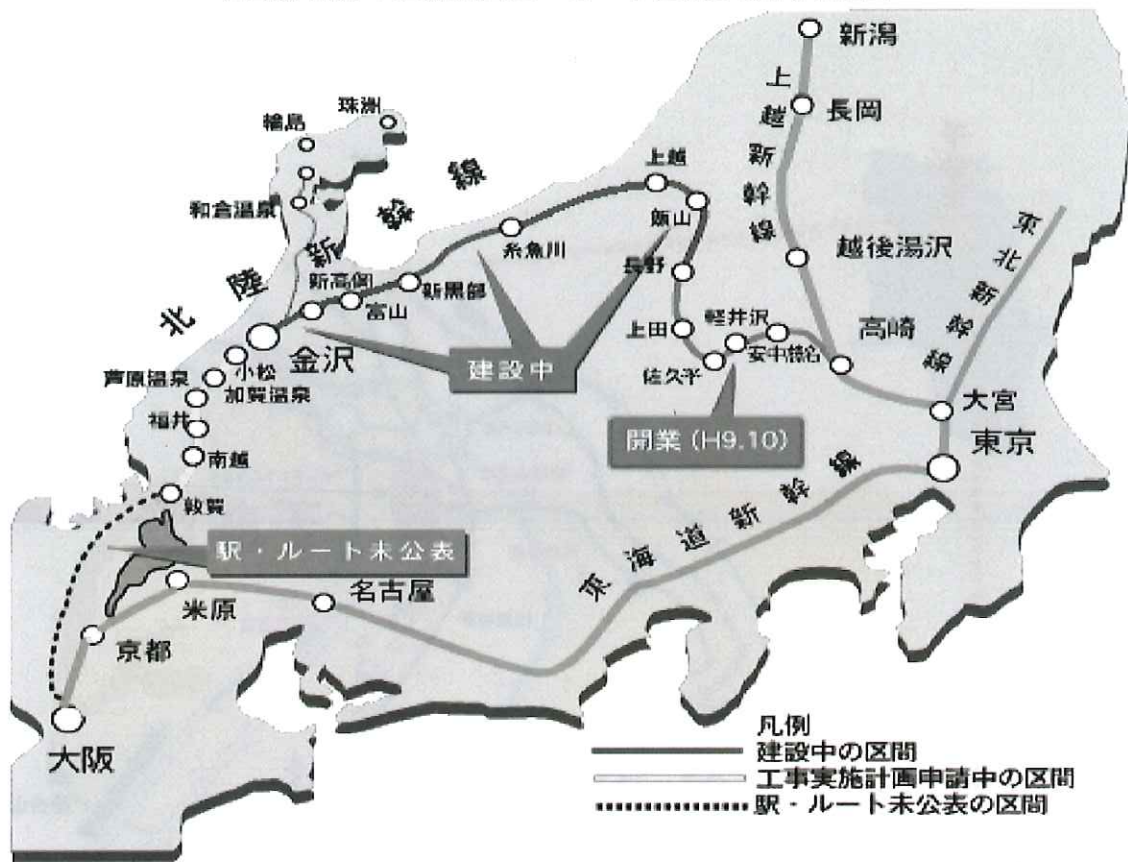


千曲市の位置図

千曲市全図



北陸新幹線の整備計画図・ルート図及び駅間距離図



新駅候補地の位置図



高速交通ネットワークの概要

●松本空港からの航空路線

